

小泉小学校は、子ども達が生涯にわたって「幸せ」に生きるための力を最大限に引き出すための場

**【学校教育目標】たくましく生きる力を持つ心豊かな児童の育成**

こんな子どもたちに

こんな学校に

よく学び考える子ども  
 思いやりがあり助け合う子ども  
 健康でがんばる子ども

活力に満ちている学校  
 心豊かで、温かい学校  
 地域を愛し、地域に愛される学校

**学校目標  
 重点目標**

**学習指導要領**  
 ~生きる力の育成~  
 基礎・基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようとも、自ら課題を見つけ、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力  
 自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性  
 たくましく生きるための健康や体力 など

**県うつくしま教育改革推進プログラム7つの約束**  
 確かな学力を育みます  
 豊かな心を育みます  
 健やかな体をはぐくみます  
 個に応じたきめ細かな指導ができる体制を整えます  
 家庭・地域の教育力向上を支援します  
 学びつづける環境の充実を図ります  
 文化・スポーツの環境づくりを支援します。

**郡山市学校教育推進構想**  
 子ども達の夢が未来に広がる学校教育の創造  
 思う存分学び「自立と共生」をめざす子ども  
 どの子どもも思う存分学べる環境づくり  
 学校を支援する地域づくり  
 時代を拓く特色ある学校づくりと特色ある教育活動の推進  
 わかる授業の実現による「確かな学力」の育成  
 体験活動と相談活動の充実による「豊かな心」の育成  
 学校体育と健康教育の充実による「健やかな体」の育成  
 教職員研修の充実による指導力の向上と教育指導体制の充実  
 新しい教育に対応した施設・設備と教育施設の充実・活用

**教科等の指導の重点**  
**<教科>**  
 学力向上(主体性・意欲)  
**<道徳>**  
 思いやりの心の育成を重視  
**<特別活動>**  
 実践力・主体性の育成を重視  
**<小泉タイム>**  
 (月)(火)(木)読書タイム  
 (水)算数タイム  
 (金)国語タイム  
**<現職教育>**  
 テーマ 認め合い、高め合うことができる学びの集団づくりを通して、基礎学力向上をめざす授業の創造~小中一貫教育の中で~

**【学びづくり】**  
**基礎・基本となる学力や言語力の向上**  
 基礎・基本となる学力の向上  
 ・学習のおもしろさと学ぶ喜びを実感する授業の実現。  
 ・ねらいを明確にした分かる授業の充実  
 ・学習状況の的確な把握  
 ・個に応じたきめ細かな指導の充実  
 ・朝の小泉タイムの充実(ドリル・読書)  
 ・ノート指導、板書計画の充実  
 言語活動の充実(全教科での言語力育成・活用)  
 ・的確に理解し、論理的に思考し表現する活動  
 ・互いの立場や考えを尊重して伝え合う  
 ・我が国の言語文化に触れて感性や情緒を育む活動  
 ・協同的に議論して集団としての意見をまとめる活動  
 ・言語環境の整備と充実

**【心づくり】**  
**命の大切さに気づき、友達の良さや人格を認めあえる心の育成**  
 命の大切さに気づかせる指導の充実  
 ・人間尊重の意識の高揚  
 ・いじめ等の早期発見・早期指導  
 ・人間としての生き方在于方指導  
 ・動植物への愛護活動などの推進  
 望ましい人間関係の育成  
 ・道徳の時間の充実  
 ・認め合い・高め合う温かい人間関係のある学級づくり  
 ・「あいさつ」のよさを感じ取り実践する態度の育成  
 ・児童の自主的な活動やボランティア活動の推進

**【体づくり】**  
**健康で安心・安全な生活の習慣化と元気で丈夫な体・体力の向上**  
 健康で安心・安全な生活の習慣化  
 ・基本的生活習慣の確立(早寝、早起き、朝ごはん。ゲーム減らして本を読む。)  
 ・健康教育の推進(食育、性教育)  
 ・安全教育の充実(交通事故防止、火災事故防止、不審者事故防止、水難事故防止など)  
 ・体育の日常化と丈夫な体づくり  
 ・めあてを持って、継続的に体力づくりに取り組む態度の育成  
 ・運動の特性を明確にし、基礎的・基本的技能の定着を図る授業の充実

**【家庭・地域、明健中・行健二小・明健小との連携】**  
 家庭や地域、中学校との連携の中で子どもを育てる(家庭・地域、明健中学校との連携の重視)  
 家庭や地域との連携：一人学習の習慣化(家庭での学習の定着)・保護者や地域との信頼関係  
 明健中学校との連携の推進『小中連携』(縦育：MY学校意識、学びの一貫性)  
 行健二小・明健小との連携の推進『小小連携』(横育：学びの一貫性、学びの共有化、情報活用)  
 9年間を見通した小中一貫教育の推進  
 ・教科群ビジョンによる教科授業の充実  
 ・教科部会・同学年部会での連携強化と内容の充実  
 ・交流学習推進のためのICT交流学習システム活用促進  
 ・教科担任制・交換授業の導入促進  
 ・4校連絡協議会の機能充実

**学校目標達成に向けた教師の指針 (4S&C)**  
**S p e e d** 校内外の各課題や問題等に先見性を持ち、迅速な対応に努める。  
**S m i l e** 子ども、保護者、地域、外来者に対し、明るく微笑みを持ち、誠意をもって共感的な態度で接する。  
**S e n s e** 特性や感性を生かし、それぞれの持ち味を生かし、課題や問題に対応する  
**S a f e t y** 校内外の安心・安全状態を確保し、一人一人が安心して自分の力を発揮できるよう努める。  
**C o m m u n i c a t i o n**  
 教育活動の内容や方法を子ども・保護者等に十分に意志疎通ができるコミュニケーション能力の向上に努める。

不祥事の絶無・撲滅への強い決意と実践

**開かれた学校**  
 オープンな学校経営  
 インタラクティブな教育  
 外部講師の積極的な活用  
 学校評議員制度の積極的な活用  
 学校評価の積極的な運用  
 家庭との連携の充実  
 地域の諸団体との連携  
 (連合会・茶話会・白鳥を守る会など)  
**豊かな教育環境**  
 コンピュータ室の環境整備  
 IT交流学習システム  
 温かな人的環境  
 校舎内外の充実した環境  
 地域の豊かな自然環境  
 (阿武隈川、白鳥の飛来地、自然体験学習など)  
 地域の豊かな文化環境  
 (妙音寺遺跡、堂坂観音など)  
 地域の充実した人的環境  
 (有識者、ボランティアなど)

**PTA 活動**  
 学校との連携  
 教育活動への支援  
 家庭の教育力の向上

子どもを支える地域の活動  
 地域における児童の安全確保  
 交通安全母の会：毎朝の交通指導  
 子ども110番の家・方部育成会  
 交番連協パトロール隊による活動